

都祁公民館だより

発行 公益財団法人
 奈良市生涯学習財団
 都祁公民館
 奈良市針町2191番地
 TEL&FAX 82-1362
 発行責任者 植田 隆

「申」と「猿」

館長 植田 隆

新年あけましておめでとーございませう。今年も公民館のご利用や自主グループの活動等よろしくお願ひいたします。

今年の初めは、干支(十二支)の話です。平成二十八年の干支は「申(さる)」です。この「申」は普通に読むと「もうす」です。漢字でサルは、「猿」と書きます。ちよつとどうしてかなと思ひ調べて見ました。ご存じかもしれませんが紹介します。

干支の十二支は、三千年以上昔の中国でつくられ、日本には西暦六百年頃に伝わりました。もともと人々が月日、時刻、方位を知るために利用され、カレンダー的な役割をしていました。そして、この干支は農業とも深く関係していました。農業をする時の季節、天候の目安として利用され、農作物の成長過程を段階で表していました。

「申」は9番目の干支で、その意味は「伸ばす」で、「草木が充分に伸びた時期で実が成熟して香りと味がそなわり固い殻に覆われていく時期」です。

ちなみに、「子(ね)」は「増える」、「亥(い)」は、「とどす」です。また、「正午(しょうご)」は、干支では「午(うま)」を使います。

「申」の漢字は、「雷」の源字です。「稲妻(いなずま)」を表した象形文字で、稲妻は屈折しながらあちこちに走ることから「申」を「のびる」という意味や、「もうす」という意味で使ったようです。

「申告(しんこく)」「申請(しんせい)」という漢字もこの意味からきています。雷は昔、神が鳴らすもので「神鳴り」と書いていました。「申」の字に示偏をつける

「神」になります。

では最後に、年賀状には「申」の文字や「猿」のイラストが描かれています。なぜでしょう。有力な説に、干支の十二支を広く庶民に広げ、知ってもらうために江戸時代に動物(ネズミ・ウシ・トラ・ウサギ・タツ・ヘビ・ウマ・ヒツジ・サル・トリ・イヌ・イノシシ)の物語としてお話が出来たとのことです。その時の「申」は動物の「猿」が割り当てられたようです。「申(サル)」が「去る」という意味を表し、「悪いことが去る」や「病気が去る」などと幸せがやってくる年になるともいわれます。今年こそみんなで幸せな年にしましょう。

こんな講座がありました

☆都祁高齢者学級☆

クリスマスフアマミリーコンサート
 十二月二十五日(金)都祁交流センターにて、トロンボーン、ピアノの生演奏を楽しみました。
 この日は、認定保育園の園児とともに演奏を楽しみました。



公民館講座のご案内

春休み!

こどもミニシアター(予告)

日時:3月27日(日)14時~16時

映画:ドラえもん

「ぼく 桃太郎のなんなのさ」

場所:都祁公民館

対象:幼児・園児・小学生と保護者

幼児・園児の皆さんは、保護者の方と来てね。

※お子さんだけの参加は送迎をお願いします。

参加費 無料

高齢者学級

☆都祁ふれあい交流会☆

日時:3月12日(土)13時30分~16時

内容:自主グループの発表とコンサート

民謡・三味線・詩吟などの公民館

自主グループと都祁内のグループの発表

特別出演:ソプラノ声楽家

有山 優子さん

場所:都祁交流センター

キッズつげザー

☆囲碁ボール☆

日時:3月24日(木)14時~16時

内容:囲碁ボールを楽しむ

場所:都祁体育館

講師:都祁スポーツ推進委員

☆東部公民館まつり(予告)☆

日時:2月28日(日)9時~16時

場所:奈良市月ヶ瀬公民館



内容:・プチ田舎体験

・物産店・料理バザー

11時~なくなり次第終了

・学習発表

・記念公演

・作品展示は、

2月28日~3月18日(金)

12時まで

※詳細は、新聞折り込みのチラシで

こんな講座がありました(公民館主催講座)

キッズつけざー

☆おもしろ実験 十一月十四日(土)

実験の内容は、

- ① 空気のみふしぎ カンつぶし、パイプで音を出す。ゴムシートが取れない。
- ② 水をかためる。
- ③ 体で電気を作る。手まわし発電機、クラク発電(ペルチェ素子)
- ④ ふしぎなカイロ
- ⑤ スプーン曲げ

でした。

奈良高専、物質

化学工学科、三木先生・木村先生と、学生の皆さん(三名)の指導で、たくさんの実験をしました。

興味が持てるように

わかりやすい説明をしてくださり楽しい実験になりました。

宿題は、お家の人とする実験の材料

と、家に帰って今

日の実験のお話しをすることでした。



つけ女性セミナー

☆ごみ減量キャラバンと紅花染め

今回の講座は、十二月五日(土)の前半、奈良市企画部総務課より、生活に密着したごみの減量

方法や減量について、紹介

してもらいました。ごみの

分別については質問や工夫

の仕方等、真剣に聞いてお

られました。



後半は、烏梅を使って紅花染め、スカーフを染めました。講師は(染色愛好家)

辰巳洋子さんの指導で段取りも明るく楽しく、本人の失敗体験など、むずかしい

工程でしたが、皆さんもぎむよく作業され、きれいなピンクのスカーフが出来

上がりました。染め終わったスカーフの取り扱いについての説明もユニークな会話を入れ、楽しいひと時でした。



キッズつけざー

☆クリスマス会

十二月十九日(土) 都祁福祉センターで、(午前の部)と(午後の部)に分けて行いました。

午前は、クラフト作りやゲーム等を楽しみました。

昼食は、みんなの大好きなカレーとプリンでした。

プリンは、各自でトッピングしクリスマスらしくし、

みんなでいただきました。講師はお馴染みの宮部 千佳子さん。

午後の部は、おはなしの会(だっこ)の皆さんが、絵本の読み聞かせや、



紙芝居、体操やクイズ、一枚の紙でクリスマスツリーの作り方を教えてもらいました。

◆黄楊俳句会◆

冬の奈良花鳥風月子規の庭

あおき あきお

犬停まり落葉さわだち走るのみ

山下 敬輔

街の色黒き上着や雪催

三宅 貞夫

抱いて来て抱かせてくれし白菜を

今岡 和子

老夫婦二人三脚年の逝く

瀬川 富貴子

日記買ふ生きる日の数まだ知らず

三宅 修子

◆恵香院◆

